

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和56年11月4日

第29報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece</i> sp.*	20		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	320		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i>	120		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	60		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	2560	◎	○
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	80		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	20		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	380	○	◎
(藍) 藍藻綱	20	0.6	0.1
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	440	12.4	3.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	60	1.7	0.7
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	3040	85.4	96.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	3560	総体積	1.55E+07
種 類 数	8	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種

数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から

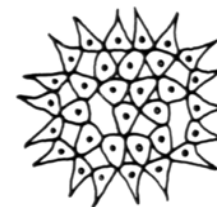
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	2560

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	380

植物プランクトン第1優占種



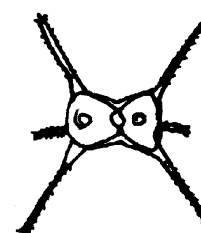
Pediastrum biwae

(ピワケンシヨウモ)

緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ピワケンシヨウモと呼ばれている。

植物プランクトン第2優占種



Staurastrum dorsidentiferum

var. *ornatum*

(スタウラスツルム)

緑藻綱

ツツミモの仲間属する大型のプランクトンで、細胞の間がくびれている。横から見ると、4本の腕が出ているように見える。上から見ると3本の腕が出ているように見える。